

ITW Performance Polymers

安全データシート IRATHANE C255EP

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 IRATHANE C255EP

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 coating

安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers
Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
Ireland
V14 DF82
353(61)771500
353(61)471285
customerservice.shannon@itwpp.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

2: 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

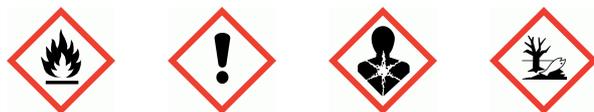
物理化学的危険性 引火性液体 区分2 - H225

健康有害性 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H336 特定標的臓器毒性 (STOT)、反復ばく露区分2 - H373

環境有害性 水生環境有害性 (長期間) 区分2 - H411

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H319 強い眼刺激。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

IRATHANE C255EP

注意書き

P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。
 P261 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
 P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P314 気分が悪いときは、医師の診断 / 手当てを受けること。

含有物

ETHYL ACETATE, DIETHYLMETHYLBENZENEDIAMINE

他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

3: 組成及び成分情報

混合物

ETHYL ACETATE	60-100%
CAS番号: 141-78-6	
分類 引火性液体 区分2 - H225 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H336	
DIETHYLMETHYLBENZENEDIAMINE	10-30%
CAS番号: 68479-98-1	
Mファクター (慢性) = 1 毒性乗数 (M) (慢性) = 1	
分類 急性毒性 区分4 - H302 急性毒性 区分4 - H312 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、反復ばく露区分2 - H373 水生環境有害性 (急性) 区分1 - H400 水生環境有害性 (長期間) 区分1 - H410	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

4: 応急措置

応急措置の説明

一般情報

皮膚および眼との接触を避ける。事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察を受ける (できればラベルを見せる)。

吸入

直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

経口摂取

口を水で十分にすすぐこと。無理に吐かせないこと。嘔吐した場合には、嘔吐物が肺に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。医師の手当てを受けること。

皮膚接触

直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

眼接触

コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けた後に医師の手当てを受けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

IRATHANE C255EP

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報

記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

泡消火剤、二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。

使ってはならない消火剤

火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。

化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性

刺激性のガスまたは蒸気。

有害燃焼副産物

炭素酸化物。熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。

消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置

火災ガスまたは蒸気の吸入を避けること。風上に向かいヒュームを避ける。火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。封じ込めにより流去水を管理して下水道および水路に流入させないようにすること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具

陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項

この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。皮膚および眼との接触を避ける。蒸気を呼吸してはならない。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

あらゆる環境汚染の発生を防止または最小限に抑えること。排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。水路への流出または制御不能の放出は直ちに環境省またはその他の管轄規制組織に報告しなければならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法

不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。回収した流出物を入れた容器には必ず正確な内容物と危険有害性シンボルを標示しなければならない。

他の項目の参照

他の項目の参照

この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。

7: 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置

皮膚および眼との接触を避ける。容器の取扱いおよび開封の際は注意する。換気のよい場所でのみ取り扱う。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。優良個人衛生手順を実行しなければならない。

混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置

密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気のよい場所に保管すること。熱、火花および裸火から遠ざけること。混触危険物質 (項目10を参照) から遠ざけて保管すること。

IRATHANE C255EP

特定最終用途**特定最終用途**

この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

8 : ばく露防止及び保護措置**成分に関する注釈**

成分に対する暴露限界値は知られていない。

ばく露防止**保護具****適切な設備対策**

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。

眼 / 顔面の保護

リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。リスク評価によりより高度な保護の必要性が指摘された場合を除き、以下の保護具を着用しなければならない：顔面に密着する安全眼鏡。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

手の保護

保護手袋を使用する。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ニトリルゴム。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ネオプレン。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。

その他の皮膚及び身体の保護

化学品防護服を着用すること。

衛生措置

洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：ガスフィルタ、タイプA2。有機蒸気フィルタ。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。

9 : 物理的及び化学的性質**物理的及び化学的性質に関する情報****外観**

液体。

色

透明な液体。灰色。

臭い

かすかな刺激性の臭い。溶剤臭。

pH

pH (濃厚溶液) : 8.5 @ 20 °C

融点

n/d °C

初留点及び沸騰範囲

>76 °C @

引火点

-4.44 °C

相対密度

0.998 @ 20 °C

溶解度

水にわずかに溶解性。

粘度

144-280 mPa秒 @ 25 °C

その他の情報

データ無し。

IRATHANE C255EP

揮発性有機化合物 この製品は最大含有量653g/lのVOCを含んでいる。

10: 安定性及び反応性

反応性	酸。強酸化剤。
安定性	標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害性反応危険性	データ無し。
避けるべき条件	熱、火花およびその他の着火源を避けること。
混触危険物質	次の物質との接触を避けること：酸。酸化剤。
危険有害な分解生成物	火災または高温は以下を生成する：含窒素ガス（NO _x ）。次の物質の酸化物：一酸化炭素（CO）。二酸化炭素（CO ₂ ）。以下の蒸気/ガス/ヒューム：アンモニアまたはアミン。

11: 有害性情報有害性情報急性毒性 - 経口

急性経口毒性推定値
(ATE) (mg/kg) 480,769.0

急性毒性 - 経皮

急性経皮毒性推定値
(ATE) (mg/kg) 1,057,692.0

吸入	呼吸器系を刺激する。有害：吸入による長期暴露により重度の健康障害を生じる危険がある。
経口摂取	飲み込むと有害である。
皮膚接触	皮膚を刺激する。皮膚に接触すると有害である。
眼接触	眼を刺激する。

12: 環境影響情報

生態毒性	環境中への放出を避けること。製品は水生生物に毒性で長期継続的影響により水生生物に悪影響を生じるおそれのある物質を含んでいる。
毒性	水生生物に猛毒性がある。
<u>残留性・分解性</u>	
残留性・分解性	製品は易生物分解性でない。
<u>生体蓄積性</u>	
生体蓄積性	生体蓄積性について利用可能なデータ無し。
<u>土壤中の移動性</u>	
移動性	移動性とは予想されない。
<u>他の有害影響</u>	
他の有害影響	データ無し。

13: 廃棄上の注意

IRATHANE C255EP

廃棄上の注意

一般情報	廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全措置を考慮しなければならない。
廃棄方法	現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。
廃棄物クラス	08 04 99

14: 輸送上の注意

国連番号

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) 1139

国連番号 (IMDG) 1139

国連番号 (ICAO) 1139

品名 (国連輸送名)

品名 (国連輸送名) (道路輸送/鉄道輸送) COATING SOLUTION

品名 (国連輸送名) (IMDG) COATING SOLUTION

品名 (国連輸送名) (ICAO) COATING SOLUTION

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

道路輸送/鉄道輸送クラス 3

道路輸送/鉄道輸送分類コード F1

道路輸送/鉄道輸送ラベル 3

IMDGクラス 3

ICAOクラス / 区分 3

輸送ラベル容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 II

IMDG容器等級 II

ICAO容器等級 II

海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質

使用者のための特別予防措置

非常措置指針 (EmS) F-E, S-E

IRATHANE C255EP

危険物識別番号 (道路輸送/鉄道輸送) 33

15 : 適用法令

16 : その他の情報

改訂に関する注釈	配合の変更。
改訂日	2021/02/19
改訂版	6
更新日	2018/04/04
危険有害性情報の全文	H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H302 飲み込むと有害。 H312 皮膚に接触すると有害。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 H400 水生生物に非常に強い毒性。 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。